

三次・庄原都市圏整備の基本方向について（提言）

その課題と発展方策についてー

三次・庄原ガーデン・シティ構想

～多自然居住地域の都市づくり～

平成14年10月

中国経済連合会

三次・庄原都市圏懇談会

目 次

三次・庄原都市圏の整備に向けて	1
1．三次・庄原都市圏の将来像	2
2．都市圏整備における基本方針	2
3．ガーデン・シティ形成のための施策	3
（1）地域資源の発掘・継承・レベルアップと地域イメージの形成	3
（2）都市圏内における広域連携	4
（3）人材育成・人材活用	5
4．広島中枢都市圏などとの連携	5
5．社会基盤整備	5
（1）交通基盤	6
（2）情報通信基盤	6
6．ガーデン・シティ構想の推進に向けて	6
三次・庄原都市圏懇談会	7

（参考資料）

三次・庄原都市圏地域資源マップ

三次・庄原都市圏の整備に向けて

三次・庄原都市圏(注)は、2,342 km²(ほぼ神奈川県に相当する面積)の地域に人口12万人が住む、典型的な多自然居住地域の都市圏であり、かつ中国縦貫自動車道に近接し、将来は中国横断自動車道により陰陽をつなぐ結節点としての役割が期待されている。

一方、高齢化・過疎化の傾向の中にあって、今後の地域活性化にあたっては、地域固有の資源を活かし、都市とその周辺からなる広域的な都市圏として市町村が相互に補完しながら、発展していくことが、重要な課題となっている。

こうした中、都市圏の現状を把握し、地元各界の発展戦略に関する意見を織り込みながら、今後の都市圏の発展課題に基づき都市圏整備の基本的方向を検討することとした。

本構想は中国経済連合会の策定した「都市圏グランドデザイン」の具体的展開として、「三次・庄原都市圏懇談会*」(座長 若井具宜 広島県立大学教授、調査機関 財団法人ひろぎん経済研究所)を設置し、調査検討を進め、取りまとめたものである。

(注)三次・庄原都市圏：三次市・庄原市・高宮町・総領町・甲奴町・君田村・布野村・作木村・吉舎町・三良坂町・三和町(双三郡)・西城町・東城町・口和町・高野町・比和町・島根県赤来町・島根県羽須美村の18市町村。

*名簿を添付……末尾

1. 三次・庄原都市圏の将来像

「三次・庄原ガーデン・シティ構想」

～多自然居住地域の都市づくり～

三次・庄原都市圏の将来像を、我が国を代表する「ガーデン・シティ」(注)と捉え、我が国有数の多自然居住地域におけるサービス提供拠点、多様な農業拠点、観光交流拠点として位置づける。

すなわち、自然・歴史・文化・田園風景などの地域資源を活かし、「ガーデン・シティ」にふさわしい都市機能を備えた「美しく安らぎのある都市」、「味わい深い本物志向の都市」を目指す。

(注)「三次・庄原ガーデン・シティ構想」:

全国総合開発計画「21世紀の国土のグランドデザイン」の第一部第一章に「歴史と風土の特性に根ざした新しい文化と生活様式を持つ人々が住む美しい国土、庭園の島とも言うべき、世界に誇り得る日本列島を現出させ、地球時代に生きる我が国のアイデンティティを確立する。」と記されており、三次・庄原都市圏は、庭園の島(ガーデン・アイランド)にあつて、古来からの田園風景を残す国内外に誇れる「ガーデン・シティ」たることを目標とする。

2. 都市圏整備における基本方針

都市圏整備にあたり、多自然居住地域としての特性を活かし、ガーデン・シティにふさわしいまちづくり・村づくりを推進する。そのためには、以下の視点が重要である。

(1) 優れた地域資源を活かす

三次・庄原都市圏の次の優れた地域資源を活かすとともに農山村の多面的な機能の保全・創生を図る。

- ・ 豊かな自然（山，里山，丘陵，森林，河川，田園風景など）
- ・ ひと（多様なまちづくり・まちおこしグループなど）
- ・ 「日本の原風景」とも言うべき自然と社会との融合
- ・ 多様な農業生産基盤
- ・ 観光資源（国営備北丘陵公園など）
- ・ 歴史・文化
- ・ 交通の結節点（広島市，福山市，松江市など）

(2) 心の豊かさや安らぎを実感できる都市圏づくり

美しい自然と社会が共生し，住む人・訪れる人が心の豊かさや安らぎを実感できる都市圏を目指す。すなわち，川，里山，棚田などの農村風景や森や水，農業と共生する都市づくり・村づくりを推進する。

(3) 広域的なネットワークの形成

都市圏内の各市町村の魅力や特色を大切にしながら，連携し，かつ補完し，一体的な都市圏形成を図る。

3．ガーデン・シティ形成のための施策

(1) 地域資源の発掘・継承・レベルアップと地域イメージの形成

ガーデン・シティの構成要素のひとつである日本の原風景ともいえる田園風景や生活・文化を継承し，さらにその保全・創生をはかる。

これらの地域資源について，世界遺産を目指すことも視野に入れ，検討する。

また，美しい田園風景，川と森や里山の景観を活かした美しい街道づくり，まち並み景観の向上による美しい街づくりを進め，魅力的なガーデン・シティとしての地域イメージを形成する。

このための具体的施策としては、次のようなことが考えられる。

- ・ 国営備北丘陵公園（里山の風景と花）、帝釈峡（自然景観）、三次ワイナリー（地酒などの製造）、観光農園などの観光拠点を活用した自然体験型観光ネットワークの構築
- ・ 山（比婆山、道後山など）、丘陵、森林を活かしたトレッキングルートの整備や健康拠点づくり
- ・ 多様な観光資源を結んだ観光ルートづくり
- ・ 都市部の緑化など美しいまち並み景観づくりの推進
- ・ 遊休施設、民家などを活用した低コストの宿泊可能な施設づくりを行い、宿泊客の増加と観光客の滞在時間の延長を図る。
- ・ グリーンツーリズムの普及・促進
- ・ 農業の多様化、製品のブランド化を進め、近接都市部での消費拡大を図る。
- ・ 都市部住民などの新規就農に向けた施策および土地流動化の推進
- ・ ビオトープづくりの取り組み
- ・ 広島市など都市部の小・中学生の教育を目的とした「体験学習のための学校」の設置および制度化

(2) 都市圏内における広域連携

本都市圏は、多自然居住地域における都市圏として、三次市・庄原市を中心として、周辺市町村が一体となって、広域的に連携する都市圏を形成する。このため、都市圏中心部および周辺部において、次の機能を充実・強化する必要がある。

【都市圏中心部】

- ・ 産業集積（特にサービス産業の集積）
- ・ 医療・福祉
- ・ 教育
- ・ 娯楽・スポーツ・文化
- ・ 商業
- ・ 観光交流拠点

【周辺部】

- ・農林水産業（含む内水面漁業）
- ・田園風景，丘陵，河川などを活かした村づくり
- ・観光・保養・研修機能

(3) 人材育成・人材活用

これからの地域づくりの主役は，それぞれの地域である。地域の行政，産業，まちづくりを担う人材の育成・活用が重要である。

- ・教育の充実
- ・中国地域山間部の教育拠点づくり：
中高一貫教育校の設置・誘致や広島県立大学の機能強化
- ・農業を担う人材育成拠点の形成
- ・行政，大学，経済界，NPOなどによる政策企画集団の設置
- ・地域コミュニティ活動の充実やまちづくり・まちおこしグループのネットワークづくり
- ・女性・若者などの地域のまちづくり活動への積極的参加
- ・高齢者の社会活動への積極的参加：
高齢者等によるコミュニティ・ビジネス（地域の生活支援事業など）の育成

4．広島中枢都市圏などとの連携

本都市圏は，広島中枢都市圏や東広島市，松江市，尾道市，福山市などから近接しており，一層の連携と交流の拡大を図る。

5．社会基盤整備

地方中心都市と周辺地域の広域連携を推進するためには，次の社会基盤整備が必要である。

特に，近年急速に進展している高度情報化の推進が望まれる。

(1) 交通基盤

- ・ 中国横断自動車道尾道松江線の計画的かつ早期整備
- ・ 広島空港とのアクセス整備…ビジネス・観光面での国内各地や海外との交流拡大
- ・ 域内道路の整備（三次・庄原間のアクセス改善および周辺町村からの三次・庄原へのアクセス改善）
- ・ 周辺町村の交通利便の確保（福祉バスなど）
- ・ 芸備線の高速化（広島都市圏へのアクセス改善）

(2) 情報通信基盤

- ・ ADSL網など情報通信基盤の整備
- ・ CATV網の検討

6. ガーデン・シティ構想の推進に向けて

ガーデン・シティ構想推進に向けて、関係諸団体、企業、NPO等からなる「三次・庄原ガーデン・シティ構想推進協議会（仮称）」を設置する。

以 上

平成14年10月

中国経済連合会 会長 高須 司登

三次・庄原都市圏懇談会 座長 若井 具宜

三次・庄原都市圏懇談会

(敬称略)

氏名	所属	役職
(座長) 若井具宜	広島県立大学	経営学部教授
中村武士	三次商工会議所	会頭
*三田正司	三次商工会議所	会頭
西田博兆	庄原商工会議所	会頭
*玉川忠義	庄原商工会議所	会頭
野村博之	広島経済同友会	常任幹事
小林秀矩	広島経済同友会	幹事
石川芳秀	備北商工会連合会	副会長
村上光雄	J A三次	代表理事組合長
前田忠邦	J A庄原	代表理事組合長
岡崎羊子	三次市地域女性団体連絡協議会	会長
栗本清秀	(社)三次青年会議所	理事長
*中村秀樹	(社)三次青年会議所	理事長
加島俊次	(社)庄原青年会議所	理事長
*西田学	(社)庄原青年会議所	理事長
前川泰久	ミヨシ電子(株)	代表取締役社長
平田克明	平田観光農園	代表取締役
竹田幸雄	中国電力(株)	三次営業所長
*竹中純二	中国電力(株)	三次営業所長
(オブザーバー)		
藤田英彦	中国電力(株)経済研究センター	地域振興担当マネージャー
*小早川 隆	同上	地域振興担当専任課長
本郷 満	(社)中国地方総合研究センター	地域経済調査部次長
(事務局)		
林 憲弘	中国経済連合会	専務理事
石井良憲	同上	常務理事
新田 誠	同上	業務部長
**河野利夫	同上	調査役
景山正嗣	(財)ひろぎん経済研究所	常務理事
松岡克己	同上	主任研究員
河田達之	同上	研究員

* 人事異動による後任者

** 人事異動により転出